

青森市埋蔵文化財調査報告書 第130集

# 市内遺跡

発掘調査報告書30

令和3年度

青森市教育委員会



# 例　　言

1. 本書は、国と県の補助金交付を受けて令和3年度に実施した市内遺跡発掘調査等事業の調査報告書であり、分布・試掘・確認調査等の成果を収録したものである。
2. 成果を収録した遺跡及び地区は、下記のとおりである。なお、三内沢部（3）遺跡①については、令和2年度脱稿後に調査を実施した遺跡である。
  - (1) 分布調査：北西部地区（内真部城館群、カナクソ沢遺跡）
  - (2) 試掘・確認調査：三内沢部（3）遺跡①、西高校遺跡、扇沢遺跡、小柳遺跡隣接地、川原館遺跡①、川原館遺跡②、安田近野（2）遺跡、三内沢部（3）遺跡②、近野遺跡、新町野遺跡、女鹿沢野尻遺跡、本郷松元遺跡、石江遺跡、小柳遺跡、野尻（4）遺跡、四戸橋（1）遺跡、三内沢部（3）遺跡③
3. 本書で使用した「試掘調査」とは、埋蔵文化財の有無を確認するための調査（未登録地の調査）、「確認調査」とは、周知の埋蔵文化財包蔵地の内容等を把握するための部分的な調査を示す。
4. 本書の作成及び編集は青森市教育委員会が行った。
5. 挿図の縮尺は、各図にスケールを付した。なお、写真図版の縮尺は、統一していない。
6. 図版番号及び表番号並びに写真番号は、「第〇図」、「第〇表」、「写真〇」とし、順番に通し番号を付した。
7. 出土遺物及び原図・データ等は、一括して青森市教育委員会が保管している。
8. 第IV章第2節で図示した木製品の保存処理については、株式会社吉田生物研究所に委託した。
9. 調査にあたって、次の各位からご協力を賜った。記して感謝を表する（敬称略・順不同）。

田中　洋一、奥谷　誠一、村田　健一、吉田　秀子

# 目 次

例言

目次

## 第Ⅰ章 事業実施の概要

　第1節 調査要項 ······ 1

　第2節 事業照会の概要 ······ 1

## 第Ⅱ章 埋蔵文化財包蔵地の登録等

　第1節 新規登録・範囲変更遺跡 ······ 14

## 第Ⅲ章 分布調査及び試掘・確認調査等

　第1節 分布調査 ······ 17

　第2節 工事立会 ······ 19

　第3節 試掘・確認調査 ······ 20

　　1. 三内沢部（3）遺跡① ······ 20

　　2. 西高校遺跡 ······ 20

　　3. 扇沢遺跡 ······ 20

　　4. 小柳遺跡隣接地 ······ 20

　　5. 川原館遺跡① ······ 21

　　6. 川原館遺跡② ······ 21

　　7. 安田近野（2）遺跡① ······ 21

　　8. 三内沢部（3）遺跡② ······ 21

　　9. 近野遺跡 ······ 21

　　10. 新町野遺跡 ······ 22

　　11. 女鹿沢野尻遺跡 ······ 22

　　12. 本郷松元遺跡 ······ 22

　　13. 石江遺跡 ······ 22

　　14. 小柳遺跡 ······ 23

　　15. 野尻（4）遺跡 ······ 23

　　16. 四戸橋（1）遺跡 ······ 23

　　17. 三内沢部（3）遺跡③ ······ 23

報告書抄録 ······ 46

既刊埋蔵文化財関係報告書一覧

# 第Ⅰ章 事業実施の概要

## 第1節 調査要項

### 1. 事業目的

青森市内においては、住宅建築を主とした建設計画等の増加により、破壊・消滅の危機に瀕している遺跡が認められる。貴重な埋蔵文化財を保護し、各種開発行為との円滑な調整を図るために、周知の埋蔵文化財包蔵地の現状把握や今後開発が予想される地域における未発見の遺跡の新規登録など詳細な基礎資料を整備する必要がある。

以上の点を踏まえ、周知の埋蔵文化財包蔵地及びその隣接地の分布調査や開発行為に先立つ試掘・確認調査を実施するものである。なお、本事業は、国・県の補助金交付を受けている。

### 2. 対象地域・遺跡名

- (1) 分布調査 北西部地区（内真部城館群、カナクゾ沢遺跡）
- (2) 試掘・確認調査 三内沢部 (3) 遺跡①、西高校遺跡、扇沢遺跡、小柳遺跡隣接地、川原館遺跡①、川原館遺跡②、安田近野 (2) 遺跡、三内沢部 (3) 遺跡②、近野遺跡、新町野遺跡、女鹿沢野尻遺跡、本郷松元遺跡、石江遺跡、小柳遺跡、野尻 (4) 遺跡、四戸橋 (1) 遺跡、三内沢部 (3) 遺跡③

### 3. 事業実施期間

令和3年4月1日～令和4年3月31日

### 4. 調査指導機関

文化庁文化財部文化財第二課  
青森県教育文化財保護課

### 5. 調査体制

#### 調査事務局

教育長	成田一二三
教育部長	小野 正貴
教育次長	大久保綾子
舞・文化財課長	葛西 傑一
主幹	児玉 大成
主査	工藤 洋樹
"	石戸谷 勉
文化財主査	木村 淳一（調査担当）
"	設楽 政健（調査担当）
主事	長崎 泰幸
"	工藤 直樹

## 第2節 事業照会の概要

当委員会では、遺跡と開発事業との円滑な調整を図ることを目的として、開発に際しては予定地内の遺跡の有無を事前に照会するようホームページなどで呼びかけている。照会については、個人や民間事業者（以下、民間）と府内からのものがあり、民間については、文化財課窓口での直接照会のほか、メール・FAXでも受け付けている。府内については、4月に全庁一斉照会を実施しているほか、開発計画の都度寄せられた照会に対応している。

照会の概要については、昨年度報告分以降、2020年12月～2021年11月における民間分を第1表、同時期の府内分を第2表に示した。照会件数は、2020年度分（2020年12月1日～2021年3月31日）で計244件・306箇所（民間221件[221箇所]、府内関係23件[85箇所]）、今年度分（4月1日から11月30日）は、計821件・1137箇所（民間734件[734箇所]、府内関係87件[403箇所]）の照会があった。今年度分の照会件数を前年度の同時期（計655件・1014箇所、うち民間576件[576箇所]、府内関係79件[438箇所]）と比較すると、民間・府内ともに増加傾向がみられる。

対象地区毎の民間・府内を合わせた照会件数は、青森地区1317箇所（91.3%）、浪岡地区126箇所（8.7%）であり、青森地区が圧倒的に多い状況である。青森地区的割合を詳細にみると、青森地区では、石江・三内・沖館・富田・新田などを含めた西地区で21.6%、次いで岡造道・合浦・小柳・八重田・佃などを含めた東地区で20.6%、旭町・大野・浪館・安田などを含めた南地区で17.8%であった。民間関係の照会目的については、売買目的を主体とした物件調査が540件（56.5%）と最も多く、次いで建設計画が298件（31.2%）であったが、物件調査については、基本的に土地売買成立後に建築計画に移行するため、実際は建築計画が大半を占めると考えられる。

照会に対しては、埋蔵文化財包蔵地台帳や遺跡地図を基に回答している。当課からの回答は、「遺跡に該当している」（表中回答Aと表記）、「遺跡に隣接している」（表中回答Bと表記）、「遺跡に該当していない」（表中回答Cと表記）の三種である。このうち、AもしくはBと回答した事例は、民間では222件(23.2%)、府内関係で85件(17.4%)であり、これらのうち、17件について試掘・確認調査等を実施した（第Ⅲ章）。

昨年度の報告以降、12月までの文化財保護法第93条及び第94条に基づく届出・通知は、78件(37件遺跡)であった(第3表)。第93条に係る届出(個人・民間事業)は52件、第94条に係る通知(公共事業)は26件であり、昨年度の同じ時期(第93条52件、第94条31件)と比べて、第93条に係る届出件数は横ばい、第94条に係る通知が18%減となった。

第1表 令和2年12月～令和3年11月 民間からの事業開会一覧









第2表 令和2年12月～令和3年11月 市関係課からの事業照会一覧

No.	年月日	調査者	地区	計画(現況)地	実施(現況)地	回数	備考
7	03.1.25	鳥取県立 歴史博物館	西条	西条城跡	西条城跡	1	内堀の内側
			西条	西条城下町	西条城下町	1	西条城跡周辺敷地
			西条	西条城下町	西条城跡周辺敷地	1	西条城跡周辺敷地
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	1	西条城跡周辺敷地
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	1	西条城跡周辺敷地
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	1	西条城跡周辺敷地
8	03.1.8	八重垣 センター	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	A	西条城跡周辺
9	03.1.5	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
10	03.1.8	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
11	03.1.8	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
12	03.1.22	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
13	03.1.29	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	B	西条城跡周辺
14	03.29	西条整理 センター	西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	C	
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	C	
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	C	
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	C	
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	C	
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	C	
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	C	
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	C	
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	C	
			西条	西条城跡周辺敷地	西条城跡周辺敷地	C	
15	03.2.17	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	A	西条城跡周辺
16	03.2.26	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
17	03.31	八重垣 センター	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
18	03.31	西条整理 センター	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
19	03.31	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
20	03.31	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
21	03.31	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	B	内堀の外側
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	B	内堀の外側
22	03.30	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	A	西条城跡周辺
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	B	西条城跡周辺
23	03.30	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	B	西条城跡周辺
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	西条城跡周辺
24	04.2	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
25	03.4	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
26	03.4	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
27	03.4	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
28	03.4	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
29	03.4	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
30	03.4	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
31	03.4	西条	西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	
			西条	西条城下町	西条城跡周辺工事	C	





No.	年月日	地主者	地区	計画・実施地	事業内容・実施内容	回答	認定年
76	03/08/27	滋賀県	香美	丹波山(86.2) 地	事業内容・実施内容	回答	認定年
			香美	琵琶湖2丁目	山林地帯林業事務の 2	C	
			香美	御殿場町4丁目	配水管路工事	C	
			香美	安田山道野	配水管路改良事業	C	
			香美	久田山3丁目	配水管路改良事業	C	
			香美	伊賀山4丁目	配水管路改良事業	C	
78	03/8.17	滋賀県	近江	御所子浅井	小浜川内整備D-0 工事 No.6	A 一般地盤調 査	
			近江	御所子郷村	小浜川内整備D-0 工事 No.7	C	
			近江	御所子郷代	小浜川内整備D-0 工事 No.8	C	
			近江	御所子名松	小浜川内整備D-0 工事 No.9	C	
			近江	磯代上野	御所川内整備D-0 工事 No.10	B 大地盤調 査	
			近江	女能子字西花岡	御所川内整備D-0 工事 No.11	C	
			近江	御所子林本	御所川内整備D-0 工事 No.12	C	
			近江	本郷7地穴	御所川内整備D-0 工事 No.13	A 一般地盤調 査	
79	03/08.27	八幡山浄化センター	香美	洞道寺2丁目	山林地帯林業工事	A 小林地盤調 査	
			香美	御飯3丁目	山林地帯林業工事	B 防風平野防護 林	
			香美	竹谷1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	草谷子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	GIDU平山	山林地帯林業工事	C	
			香美	篠1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	三内子町山	山林地帯林業工事	C	
			香美	安田山道野	山林地帯林業工事	B 500m 遠隔 送水	
			香美	BLT7池上	山林地帯林業工事	C	
			香美	小浜川内整備	山林地帯林業工事	C	
80	03/08.27	近江国	香美	小原山大櫻	土地の整理工事	C	
			近江国	朝日山字柳ノ沢	荒れ地整備工事	C	
81	03/08.30	近江国	近江国	御所山字柳ノ沢	荒れ地整備工事	C	
			近江国	御所山字柳ノ沢	荒れ地整備工事	C	
82	03/08.31	近江国	近江国	御所山熱原	御所川内河川敷整 理整備工事	A 山林地盤調 査	
			近江国	御所山	御所川内河川敷整 理整備工事	C	
83	03/09.1	近江国	香美	木本字山崎	土地の整理工事	C	
			近江国	木本字山崎	土地の整理工事	C	
84	03/09.8	滋賀県	近江	御所子中野	御所川内河川敷整 理整備工事 No.1	C	
			近江	利村	御所川内河川敷整 理整備工事 No.2	B 地盤地質調 査	
			近江	吉内	御所川内河川敷整 理整備工事 No.3	C	
			近江	若松	御所川内河川敷整 理整備工事	C	
			近江	御所	御所川内河川敷整 理整備工事	C	
85	03/09.13	八幡山浄化センター	香美	和原1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	日早1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	日早1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	石谷子江渡	B 小浜川内整 理工事	C	
			香美	竹谷1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	和原1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	野野子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	近別1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	石谷子河原	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	中野2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所2丁目	山林地帯林業工事	C	
86	03/10.4	滋賀県	近江	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	大野子石渡	山林地帯林業工事	C	
			香美	和原1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所4丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所5丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所6丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所7丁目	山林地帯林業工事	C	
87	03/10.5	滋賀県	近江	御所子江渡	山林地帯林業工事 申請	C	
			香美	内子船元	土地の整理工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子3丁目	山林地帯林業工事	C	
88	03/10.6	滋賀県	近江	御所子江渡	山林地帯林業工事 申請	C	
			香美	内子船元	土地の整理工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子3丁目	山林地帯林業工事	C	
89	03/10.7	滋賀県	近江	御所子江渡	山林地帯林業工事 申請	C	
			香美	内子船元	土地の整理工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子3丁目	山林地帯林業工事	C	
90	03/10.8	滋賀県	近江	御所子江渡	山林地帯林業工事 申請	C	
			香美	内子船元	土地の整理工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子3丁目	山林地帯林業工事	C	
91	03/10.9	滋賀県	近江	御所子江渡	山林地帯林業工事 申請	C	
			香美	内子船元	土地の整理工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子3丁目	山林地帯林業工事	C	
92	03/10.10	滋賀県	近江	御所子江渡	山林地帯林業工事 申請	C	
			香美	内子船元	土地の整理工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子3丁目	山林地帯林業工事	C	
93	03/10.11	滋賀県	近江	御所子江渡	山林地帯林業工事 申請	C	
			香美	内子船元	土地の整理工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子3丁目	山林地帯林業工事	C	
94	03/10.12	滋賀県	近江	御所子江渡	山林地帯林業工事 申請	C	
			香美	内子船元	土地の整理工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子3丁目	山林地帯林業工事	C	
95	03/10.13	滋賀県	近江	御所子江渡	山林地帯林業工事 申請	C	
			香美	内子船元	土地の整理工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子3丁目	山林地帯林業工事	C	
96	03/10.14	滋賀県	近江	御所子江渡	山林地帯林業工事 申請	C	
			香美	内子船元	土地の整理工事	C	
			香美	幸賀子船元	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子ハッ精	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子3丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	幸賀子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子1丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子2丁目	山林地帯林業工事	C	
			香美	御所子3丁目	山林地帯林業工事	C	
97							





## 第Ⅱ章 埋蔵文化財包蔵地の登録等

青森市内における周知の埋蔵文化財包蔵地（以下、「遺跡」）は、令和4年1月31日現在で、昨年度より4遺跡増加し、計432遺跡（青森地区328遺跡、浪岡地区104遺跡）となった。今年度の新規登録、範囲変更遺跡の詳細は、下記のとおりである。

### 第1節 新規登録・範囲変更遺跡

新規登録遺跡は、新城山田（10）遺跡、東造道遺跡、カナクソ沢遺跡、北中野遺跡である。新城山田（10）遺跡及びカナクソ沢遺跡については分布調査成果、東造道遺跡及び北中野遺跡については現地踏査の成果によるものである。

範囲変更遺跡は、銀前田遺跡、野田遺跡、小柳遺跡、沢田遺跡、江渡遺跡、新町野遺跡、米山（2）遺跡、山下遺跡である。小柳遺跡については試掘調査及び現地踏査、銀前田遺跡、野田遺跡、沢田遺跡、江渡遺跡については現地踏査によるものであり、新町野遺跡については当委員会による試掘調査の成果、米山（2）遺跡及び山下遺跡については県教育委員会による試掘調査の成果等によるものである。

第1図 新城山田（10）遺跡範囲 ( $S = 1/25,000$ )第2図 東造道遺跡範囲 ( $S = 1/25,000$ )

遺跡番号	201-448
遺跡名	カナクソ沢遺跡
所在地	青森市大字内真部字内真部山
種別	生産遺跡
時代	不明
遺物	鉄滓
登録年月日	令和3年9月9日(青教文第770号)
備考	新規登録:分布調査による。

第3図 カナクソ沢遺跡範囲 ( $S = 1/25,000$ )

遺跡番号	201-449
遺跡名	北中野遺跡
所在地	青森市浪岡大字北中野字天王
種別	散布地
時代	平安、中世、近世
遺物	土師器
登録年月日	令和3年10月18日(青教文第930号)
備考	新規登録:現地踏査による。

第4図 北中野遺跡範囲 ( $S = 1/25,000$ )

遺跡番号	201-059
遺跡名	小柳遺跡
所在地	青森市岡道2丁目
種別	散布地・集落跡
時代	平安
遺物	土師器、木製品
登録年月日	令和3年4月28日(青教文第166号) 令和3年6月9日(青教文第376号) 令和3年10月26日(青教文第990号)
備考	範囲変更: 試掘調査・現地踏査による。

第5図 小柳遺跡範囲 ( $S = 1/25,000$ )

遺跡番号	201-411
遺跡名	銀前田遺跡
所在地	青森市浪岡大字銀字前田
種別	散布地
時代	平安
遺物	-
登録年月日	令和3年5月14日(青教文第255号)
備考	範囲変更: 現地踏査による。

第6図 銀前田遺跡範囲 ( $S = 1/25,000$ )

遺跡番号	201-439
遺跡名	野田遺跡
所在地	青森市大字野尻字野田
種別	集落跡
時代	平安
遺物	土師器
登録年月日	令和3年6月9日(青教文第376号)
備考	範囲変更: 現地踏査による。

第7図 野田遺跡範囲 ( $S = 1/25,000$ )

遺跡番号	201-163
遺跡名	江渡遺跡
所在地	青森市大字石江字江渡
種別	集落跡
時代	縄文(前・中・後)、弥生、平安、近代
遺物	土師器
登録年月日	令和3年7月8日(青教文第541号)
備考	範囲変更: 現地踏査による。

第8図 江渡遺跡範囲 ( $S = 1/25,000$ )

遺跡番号	201-050
遺跡名	沢田遺跡
所在地	青森市造道3丁目
種別	集落跡
時代	平安
遺物	土師器
登録年月日	令和3年9月9日(青教文第770号)
備考	範囲変更:現地踏査による。

第9図 沢田遺跡範囲 (S = 1/25,000)



第10図 新町野遺跡範囲 (S = 1/25,000)



第11図 米山(2)遺跡範囲 (S = 1/25,000)



第12図 山下遺跡範囲 (S = 1/25,000)

# 第III章 分布調査及び試掘・確認調査等

## 第1節 分布調査

### 1. 内真部城館群

市北西部の内真部、瀬戸子、飛鳥地区の山間部では、近年、地元を中心とする市民グループによって中世城館跡の精力的な踏査が行われており、周知の埋蔵文化財包蔵地に登録された範囲を越えて、城館遺構の広がりや別地点において、新たな城館遺構も確認されている（これらを内真部城館群と総称）。当委員会では、内真部城館群について、周知の埋蔵文化財包蔵地としての範囲を検討するため、5月21日に城館跡の位置や遺構の広がりを把握することを目的に予備的な分布調査を実施した。調査については、青森県教育庁文化財保護課職員の同行のもと、市民グループの案内により、周知の埋蔵文化財包蔵地である湯ノ沢館遺跡及び飛鳥山館跡のほか、新たな城館跡とみられる瀬戸子館跡（仮称）、飛鳥

山方形居館跡（仮称）を対象に実施した。

湯ノ沢館遺跡では、現登録範囲内において、塹で囲まれた平面橢円形の曲輪や塹道を確認し、さらに西側の遺跡範囲外には、東西方向に連なる尾根に沿って塹道が認められ、尾根を断ち切るよう造成された切通を確認した。また、その西方向には、尾根脇に大きな土壠を伴った塹道が認められた。飛鳥山館跡では、現登録範囲内に、東向きの斜面を削り落として造られた切岸、切岸によって形成された腰曲輪を確認した。瀬戸子館跡（仮称）は、市民グループが新たに発見した城館跡で、奥内川と瀬戸子川に挟まれた丘陵地に位置する。沢に面した西～南側には斜面を段状に造成した段築群、丘陵頂部の尾根には長大な土壠を確認した。飛鳥山方形居館跡（仮称）は、市民グループが新たに発見した城館跡で、飛鳥山館跡の南西麓に位置し、土壠によって方形に区画された空間を確認した。

今回の調査によって、内真部城館群では、周知の埋蔵文化財包蔵地に登録された範囲内外において、城館遺構とみられる人工的な構造物の広がりを確認できた。来年度以降、本格的な分布調査を実施し、各城館跡の範囲を見極めて、新規登録や範囲変更を進めていく予定である。

### 2. カナクソ沢遺跡

内真部城館群の調査に関わる市民グループから、内真部川上流に「カナクソ沢」という地名があることをご教示いただいた。内真部地区の南側に位置する奥内地区については、江戸時代の文献史料に製鉄が行われた記録が認められ、「カナクソ」の名称と鉄生産の関連から未確認の製鉄遺跡が存在する可能性が高いと考え、付近の分布調査を実施した。内真部川河口から7km上流の白滝沢との合流地点付近において、カナクソ沢を50m程度遡ったところ、北岸に張り出した舌状地形の端突に大量の鉄滓が散布する範囲を確認した。さらに30mほど遡った地点にも類似した地形がみられ、先端部に大量の鉄滓が散布する範囲を確認した。両地点ともに舌状地形の端部に平坦面があり、そこでは大量の鉄滓や炭化物が認められたことから、平坦面上に製鉄炉が存在し、沢に面した斜面下方に鉄滓が排出されたと考えられる。両地点ともに鉄滓以外の遺物は表面的に認められず、遺跡の時期については不明であるが、製鉄に関わる生産遺跡として新規登録した（第II章参照）。



第13図 内真部城館群 ( $S=1/30,000$ )

※網掛部分は踏査位置



写真1 湯ノ沢館遺跡①



写真2 湯ノ沢館遺跡②



写真3 湯ノ沢館遺跡③



写真4 湯ノ沢館遺跡④



写真5 湯ノ沢館遺跡⑤



写真6 湯ノ沢館遺跡⑥



写真7 濑戸子館跡（仮称）①



写真8 濑戸子館跡（仮称）②



写真9 濑戸子館跡（仮称）③



写真10 飛鳥山館跡①



写真11 飛鳥山館跡②



写真12 飛鳥山方形居館跡（仮称）



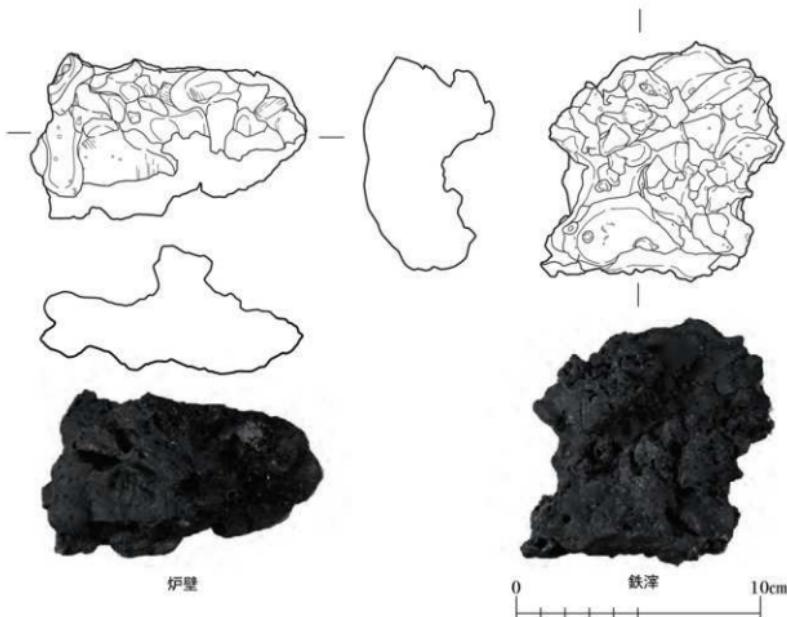
写真13 カナクソ沢遺跡①



写真14 カナクソ沢遺跡②



写真15 カナクソ沢遺跡③



第14図 カナクソ沢遺跡表探遺物

## 第2節 工事立会

第3表に示した文化財保護法第93条の届出及び第94条の通知に係る工事立会24件に加えて、隣接地の現地踏査を33件実施した。第15図は、沢田遺跡範囲内の下水道工事に係る工事立会により出土した木製品である。表面に文字が書かれている可能性があり、墨痕の消失や腐食を防ぐために、外部委託による保存処理を実施した。隣接地で実施した現地踏査では、遺構・遺物の確認によって北中野遺跡、東道道遺跡が新規登録、銀前田遺跡、野田遺跡、江渡遺跡、小柳遺跡、沢田遺跡が範囲変更となった。



第15図 沢田遺跡出土木製品

### 第3節 試掘・確認調査

昨年度の報告書脱稿後に実施した1件（三内沢部（3）遺跡）を含め、14遺跡、17件の調査結果である。三内沢部（3）遺跡、川原館遺跡、小柳遺跡については、複数地点の調査を実施している。調査の概要は、以下のとおりである。

1	遺跡名	三内沢部（3）遺跡①	図版番号	第16図
	調査地	大字三内沢部地内	遺跡台帳番号	201-239
	調査原因	擁壁工事	調査面積	1m <sup>2</sup>
	調査期間	令和3年3月12日		
	調査方法	トレンチ2箇所設定。人による掘削。		
	調査概要	擁壁工事予定地において、2箇所掘削したところ、擁壁の基礎深度である60cm以下の深さまで砂利や粘土等が混じる盛土層となっており、既存住宅の位置も含めて造成された状況が認められた。1T:70(盛土70)cm・遺構遺物無、2T:70(盛土70)cm・遺構・遺物無。		
	調査後措置	慎重工事で施工。		
2	遺跡名	西高校遺跡	図版番号	第17～19図
	調査地	大字新城字平岡地内	遺跡台帳番号	201-062
	調査原因	土地売買	調査面積	201m <sup>2</sup>
	調査期間	令和3年5月10日～5月13日		
	調査方法	トレンチ27箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	水田として利用されていたことから、上層で耕作や暗渠埋設に伴う擾乱が認められたが、2～5T、7・8T、15～17T、19～21T、23～26Tにおいて、北側を流れる新城川の氾濫に伴う数条の流路や縄文時代と考えられる土坑を確認したほか、縄文土器、土師器が出土した。1T:60cm・遺構遺物無、2T:80cm・流路・縄文土器、3T:50cm・土坑1・遺物無、4T:80cm・流路・土坑3・縄文土器、5T:80cm・流路・遺物無、6T:50cm・遺構無・炭化木、7T:50cm・土坑1・縄文土器、8T:70cm・流路・遺物無、9T:60cm・遺構遺物無、10T:60cm・遺構遺物無、11T:60cm・遺構遺物無、12T:50cm・遺構遺物無、13T:40cm・遺構遺物無、14T:40cm・遺構遺物無、15T:30cm・土坑1・縄文土器、16T:30cm・流路・遺物無、17T:40cm・流路・遺物無、18T:40cm・遺構無・土師器、19T:40cm・流路・遺物無、20T:40cm・ピット1・遺物無、21T:60cm・ピット3・遺物無、22T:60cm・遺構遺物無、23T:60cm・流路・遺物無、24T:50cm・流路・遺物無、25T:40cm・流路・遺物無、26T:60cm・流路・遺物無、27T:60cm・遺構遺物無。		
	調査後措置	開発計画の際には、事前に協議が必要となる旨伝えた。		
3	遺跡名	扇沢遺跡	図版番号	第20図
	調査地	大字三本木字扇沢地内	遺跡台帳番号	201-265
	調査原因	土地売買	調査面積	37m <sup>2</sup>
	調査期間	令和3年5月31日		
	調査方法	トレンチ6箇所設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	北東から南西に下る傾斜地にあたり、傾斜に合わせて砂利やシラス等が105～170cm盛土された状況を確認。西側に設定した1、5、6Tでは、盛土の下位から自然堆積とみられる黒色土層を確認したが、その他のトレンチでは、削平により盛土直下が砂利層の地山となっている状況であった。トレンチ深さ：1T:200(盛土140)cm・遺構遺物無、2T:170(盛土170)cm・遺構遺物無、3T:170(盛土170)cm・遺構遺物無、4T:160(盛土160)cm・遺構遺物無、5T:145(盛土105)cm・遺構遺物無、6T:160(盛土110)cm・遺構遺物無。		
	調査後措置	計画が具体化した段階で事前に協議するよう伝えた。		
4	遺跡名	小柳遺跡隣接地	図版番号	第21図
	調査地	岡造道2丁目地内	遺跡台帳番号	201-059
	調査原因	展示場建築	調査面積	20m <sup>2</sup>
	調査期間	令和3年6月1日		
	調査方法	遺跡北側隣接地に6箇所のトレンチを設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	地表面下100cmの深さまで盛土が認められたが、その下位には、全てのトレンチで平安時代の遺物包含層が認められ、このほか、遺構を確認したほか、土師器・須恵器が出土。1T:110(盛土100)cm・土坑1・土師器・須恵器、2T:100(盛土100)cm・溝跡1・ピット1・土師器、3T:100(盛土100)cm・土師器・須恵器、4T:100(盛土100)cm・土師器・須恵器、5T:100(盛土100)cm・土師器・須恵器、6T:100(盛土100)cm・土師器・須恵器。		
	調査後措置	建築に係る基礎深度は遺構面まで達しないものの、工事立会により施工。		

5	遺跡名 川原館遺跡①	図版番号 第22図
調査地 浪岡大字浪岡字浅井地内	遺跡台帳番号 201-377	
調査原因 住宅建築	調査面積 9m <sup>2</sup>	
調査期間 令和3年6月18日		
調査方法 対象地内に3箇所のトレンチを設定。重機・人力による掘削。		
調査概要 地表面下80cmの深さまで盛土が認められたが、その下位にはプライマリーな堆積が残存しており、平安時代の遺構・遺物を確認。1T:130(盛土80cm・溝跡1・ピット1・土師器、2T:130(盛土80cm・溝跡1・土師器、3T:120(盛土80cm・溝跡1・土師器。		
調査後措置 建築に係る基礎深度が遺構面に達しない設計であったため、慎重工事により施工。		
6	遺跡名 川原館遺跡②	図版番号 第23図
調査地 浪岡大字浪岡字浅井地内	遺跡台帳番号 201-377	
調査原因 住宅建築	調査面積 12m <sup>2</sup>	
調査期間 令和3年7月7日		
調査方法 対象地内に4箇所のトレンチを設定。重機・人力による掘削。		
調査概要 地表面下80～140cmの深さまで盛土が認められたが、その下位にはプライマリーな堆積が残存しており、平安時代とみられる遺構を確認。1T:160(盛土80cm・土坑1・遺物無、2T:140(盛土90cm・溝跡1・遺物無、3T:150(盛土150cm・溝跡1・遺物無、4T:150(盛土140cm・溝跡1・遺物無。		
調査後措置 建築に係る基礎深度が遺構面に達しない設計であったため、慎重工事により施工。		
7	遺跡名 安田近野(2)遺跡	図版番号 第24図
調査地 大字安田字近野地内	遺跡台帳番号 201-309	
調査原因 宅地分譲	調査面積 13m <sup>2</sup>	
調査期間 令和3年7月12日		
調査方法 対象地内に4箇所のトレンチを設定。重機・人力による掘削。		
調査概要 プライマリーな堆積状況が認められ、縄文時代の遺構・遺物を確認。1T:55cm・土坑1・遺物無、2T:55cm・土坑2・ピット1・縄文土器、3T:55cm・竪穴建物跡1・遺物無、4T:55cm・遺構遺物無。		
調査後措置 宅地分譲にあたっては、草根の鋤取り後に40cmの保護盛土を行うこととし、鋤取りについては工事立会で施工。		
8	遺跡名 三内沢部(3)遺跡②	図版番号 第25図
調査地 大字三内字沢部地内	遺跡台帳番号 201-239	
調査原因 住宅建築	調査面積 8m <sup>2</sup>	
調査期間 令和3年7月16日		
調査方法 対象地内に3箇所のトレンチを設定。重機・人力による掘削。		
調査概要 地表面下100cmの深さまで盛土が認められたが、その下位には地山直上の土層が残存しており、縄文時代の遺構・遺物を確認。1T:120(盛土100cm・竪穴建物跡2・縄文土器、2T:110(盛土100cm・竪穴建物跡1・遺物無、3T:110(盛土100cm・竪穴建物跡1・土坑1・縄文土器。		
調査後措置 住宅建築に係る基礎深度が盛土内に留まる設計であることから、慎重工事で施工。		
9	遺跡名 近野遺跡	図版番号 第26図
調査地 大字安田字近野地内	遺跡台帳番号 201-065	
調査原因 住宅建築	調査面積 11m <sup>2</sup>	
調査期間 令和3年8月27日		
調査方法 対象地内に2箇所のトレンチを設定。重機・人力による掘削。		
調査概要 プライマリーな堆積状況が認められたが、遺構・遺物とともに確認できなかった。1T:70cm・遺構遺物無、2T:60cm・遺構遺物無。		
調査後措置 工事立会により施工。		

10	遺跡名 新町野遺跡	図版番号 第 27 図
調査地	大字新町野字曾谷 138-1	遺跡台帳番号 201-161
調査原因	畜場建設	調査面積 78m <sup>2</sup>
調査期間	令和 3 年 8 月 30・31 日	
調査方法	対象地内に 13 箇所のトレンチを設定。重機・人力による掘削。	
調査概要	1T：深さ 55cm・遺構無・近代以降の土製品、2T：深さ 73cm・遺構遺物無、3T：深さ 23cm・遺構遺物無、4T：深さ 43cm・遺構無・焼成粘土塊、5T：深さ 72cm・遺構遺物無、6T：深さ 50cm・土坑 1・ピット 1・溝跡 1・遺物無、7T：深さ 100cm・溝跡 1・遺物無、8T：深さ 110cm・遺構遺物無、9T：深さ 110cm（湧水の為途中止）・遺構遺物無、10T：深さ 200cm・遺構遺物無、11T：深さ 70cm（盛土上に疊多量）・遺構盛土上にピット 1・遺物無、12T：深さ 70cm・遺構遺物無、13T：深さ 102cm・遺構遺物無。調査区西側のトレンチ 1～6、は一部改変されているものの黒色土が残存しており、トレンチ 6・7 から遺構が検出。北側～南側にかけて既設畜場建設の造成の際に削平・盛土が行われている。	
調査後措置	調査結果を基に遺跡範囲拡張。開発計画担当課と協議を実施し、遺跡外での開発に計画変更。	
11	遺跡名 女鹿津野尻遺跡	図版番号 第 28 図
調査地	浪岡大字女鹿津字野尻地内	遺跡台帳番号 201-435
調査原因	土地売買	調査面積 39m <sup>2</sup>
調査期間	令和 3 年 9 月 27 日	
調査方法	対象地内に 9 箇所のトレンチを設定。重機・人力による掘削。	
調査概要	斜面地に合わせて、地表面下 30～100cm の盛土が施されており、その下位からプライマーな土層が認められ、東側に設定したトレンチから時期不明の溝跡を確認。1T：60（盛土 30）cm・遺構遺物無、2T：60（盛土 30）cm、3T：60（盛土 30）cm、4T：140（盛土 100）cm・溝跡 1・遺物無、5T：140（盛土 100）cm・溝跡 1・遺物無、6T：140（盛土 100）cm・溝跡 1・遺物無、7T：140（盛土 100）cm・溝跡 1・遺物無、8T：140（盛土 100）cm・溝跡 1・遺物無、9T：140（盛土 100）cm・溝跡 1・遺物無。	
調査後措置	開発計画が具体化した段階で事前に協議するよう伝えた。	
12	遺跡名 本郷松元遺跡	図版番号 第 29・30 図
調査地	浪岡大字本郷字松元地内	遺跡台帳番号 201-438
調査原因	住宅建築	調査面積 41m <sup>2</sup>
調査期間	令和 3 年 10 月 5 日	
調査方法	対象地内に 6 箇所のトレンチを設定。重機・人力による掘削。	
調査概要	プライマリーな土層が認められ、平安時代と考えられる遺構を確認したほか、陶器磁が出土。1T：60cm・土坑 2・溝跡 2・ピット 1・陶器磁、2T：70cm・竪穴建物跡 1・溝跡 1・焼土 1・遺物無、3T：60cm・竪穴建物跡 1・土坑 2・溝跡 1・遺物無、4T：55cm・土坑 1・溝跡 1・遺物無、5T：55cm・溝跡 1・遺物無、6T：土坑 2・溝跡 1・ピット 2・遺物無。	
調査後措置	建築にあたっては、地下の遺構に影響を与えないよう、保護盛土を施したうえでの施工について協議を継続。	
13	遺跡名 石江遺跡	図版番号 第 31 図
調査地	大字石江字平山地内	遺跡台帳番号 201-056
調査原因	住宅建築	調査面積 19m <sup>2</sup>
調査期間	令和 3 年 10 月 13 日	
調査方法	対象地内に 6 箇所のトレンチを設定。重機・人力による掘削。	
調査概要	北側で一部壊乱が認められたが、プライマリーな堆積が認められ、縄文時代の遺構・遺物を確認。1T：35cm・遺構無・繩文土器、2T：40cm・土坑 2・縄文土器、3T：55cm・土坑 1・縄文土器、4T：50cm・遺構無・縄文土器、5T：65cm・遺構無・遺物無、6T：55cm・土坑 1・遺物無。	
調査後措置	建築にあたっては、地下の遺構に影響を与えないよう保護盛土を施し、工事立会で施工。	

14	遺跡名	小柳遺跡	図版番号	第32図
	調査地	岡造道2丁目地内	遺跡台帳番号	201-059
	調査原因	住宅建築	調査面積	17m <sup>2</sup>
	調査期間	令和3年10月26日		
	調査方法	対象地内に4箇所のトレーナーを設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	地表面下80cmの深さまで盛土が施されていたが、下位からプライマリーな堆積が認められ、平安時代の遺物包含層を確認。1T:80(盛土80)cm・遺構遺物無、2T:80(盛土80)cm・遺物包含層・土師器・須恵器・土製品、3T:80(盛土80)cm・遺物包含層・土師器、4T:80(盛土80)cm・遺物包含層・土師器・須恵器・製塗器。		
	調査後措置	基礎深度が遺構面に達しない設計であったが、念のため、工事立会により施工。		
15	遺跡名	野尻(4)遺跡	図版番号	第33・34図
	調査地	浪岡大字高屋敷字野尻地内	遺跡台帳番号	201-390
	調査原因	土地売買	調査面積	311m <sup>2</sup>
	調査期間	令和3年11月8日・9日		
	調査方法	対象地内に22箇所のトレーナーを設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	隣地に対して1~4m程度低くなっているほか、地山にキャタピラ痕や壊乱が残り、大規模に造成された状況が認められたが、北側では地山直上の土層が残存し、一部トレーナーから平安時代の遺構・遺物を確認した。1T:0cm・遺構無・鉄滓、2T:0cm・遺構遺物無、3T:0cm・遺構遺物無、4T:0cm・遺構・遺物無、5T:10cm・遺構遺物無、6T:0cm・遺構遺物無、7T:40(盛土30)cm・堅穴建物跡1・土坑1・須恵器、8T:20(盛土15)cm・遺構遺物無、9T:0cm・遺構遺物無、10T:10(盛土10)cm・遺構遺物無、11T:40(盛土40)cm・堅穴建物跡1・遺物無、12T:60(盛土60)cm・堅穴建物跡1・遺物無、13T:20(盛土20)cm・遺構遺物無、14T:60(盛土60)cm・遺構無・鉄滓、15T:50(盛土50)cm・遺構遺物無、16T:60(盛土60)cm・遺構無・鉄滓、17T:110(盛土70)cm・遺構遺物無、18T:50(盛土50)cm・遺構無・鉄滓、19T:50(盛土50)cm・遺構無・鉄滓、20T:70(盛土70)cm・遺構遺物無、21T:80(盛土80)cm・遺構遺物無、22T:30(盛土20)cm・遺構遺物無。		
	調査後措置	開発を計画する場合には、事前に協議のうえ、遺構が確認された北側範囲の除外を検討するよう伝達。		
16	遺跡名	四戸橋(1)遺跡	図版番号	第35図
	調査地	大字四戸橋字磯部地内	遺跡台帳番号	201-146
	調査原因	無線基地局建設	調査面積	21m <sup>2</sup>
	調査期間	令和3年11月30日		
	調査方法	対象地内に2箇所のトレーナーを設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	全体に厚さ100cm程度の盛土が施されており、下位からプライマリーな堆積が認められたが、対象地は河川の氾濫原に相当しており、遺構・遺物は確認できなかった。1T:190(盛土100)cm・遺構遺物無、2T:160(盛土100)cm・遺構遺物無。		
	調査後措置	慎重工事により施工。		
17	遺跡名	三内沢部(3)遺跡③	図版番号	第36図
	調査地	大字三内沢部地内	遺跡台帳番号	201-239
	調査原因	住宅建築	調査面積	17m <sup>2</sup>
	調査期間	令和3年12月7日		
	調査方法	対象地内に4箇所のトレーナーを設定。重機・人力による掘削。		
	調査概要	南側に設定したトレーナーでは部分的に壊乱が認められ、その他の地点ではプライマリーな堆積が認められたが、遺構・遺物は確認できなかった。1T:35cm・遺構遺物無、2T:45cm・遺構遺物無、3T:30cm・遺構遺物無、4T:35cm・遺構遺物無。		
	調査後措置	工事立会により施工。		



写真 16 調査区近景 (S →)



写真 17 1T (E →)

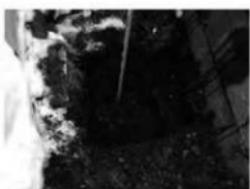
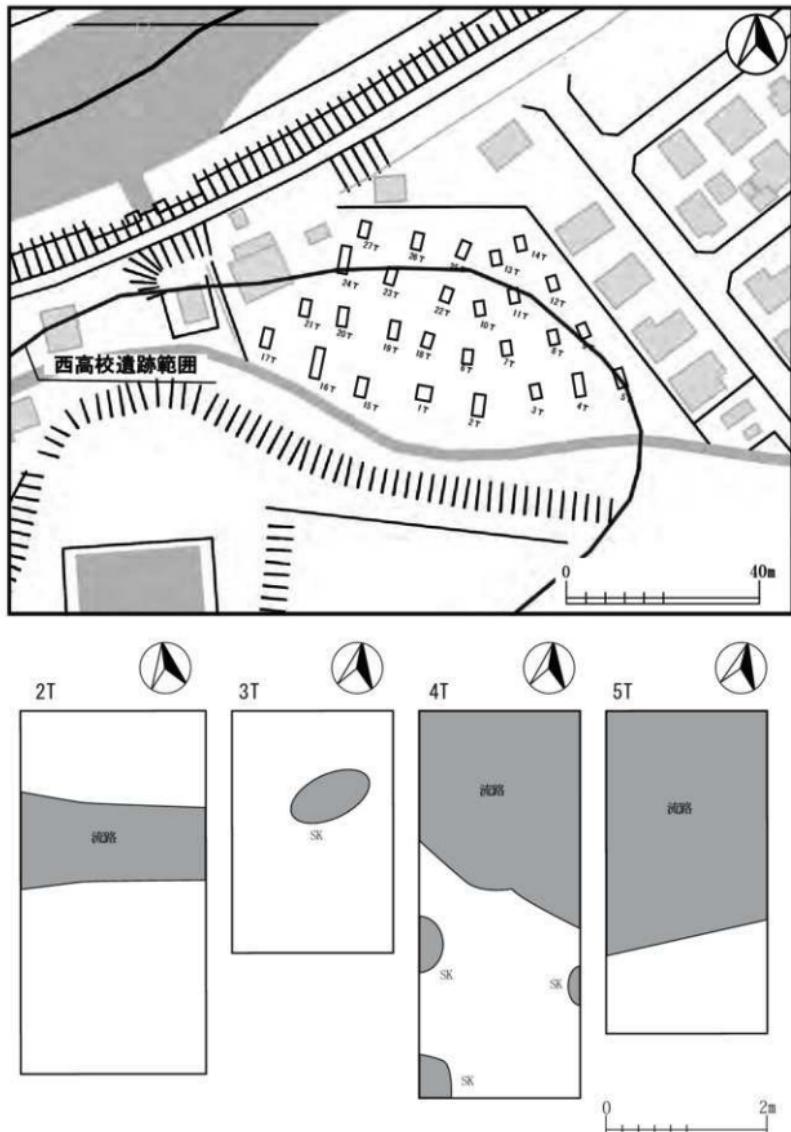
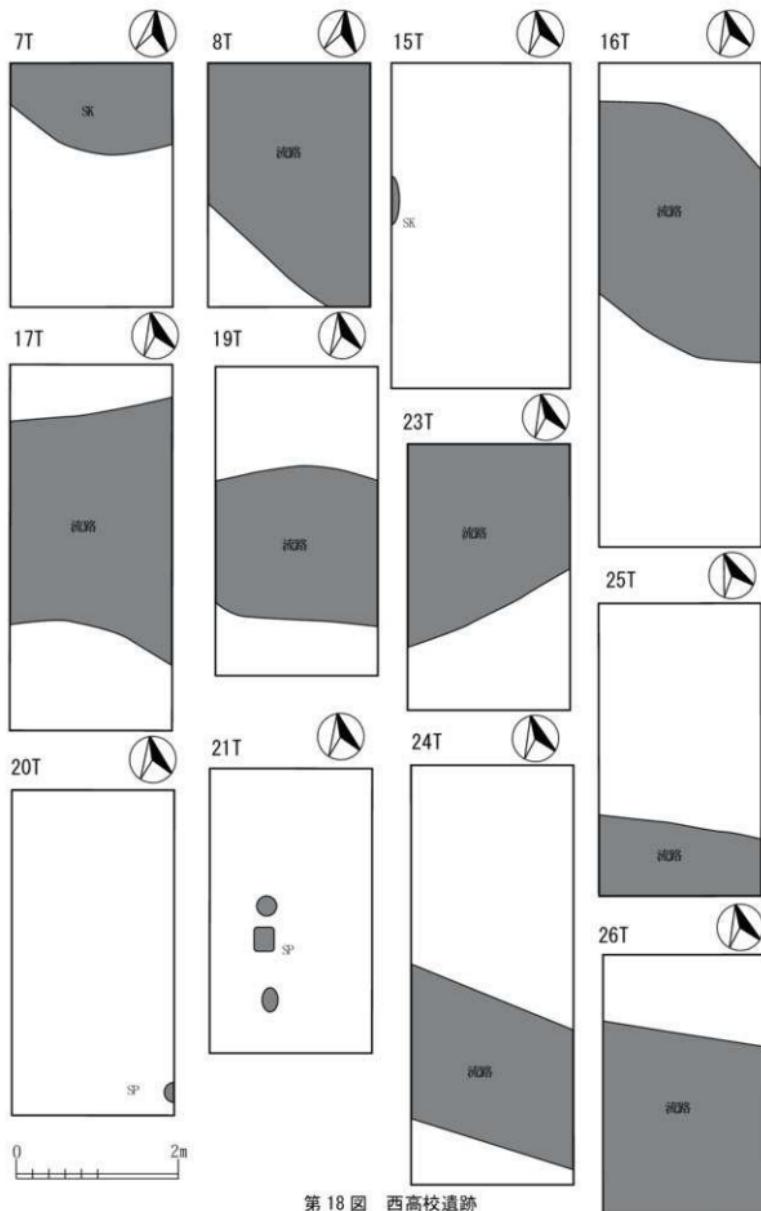


写真 18 2T (N →)

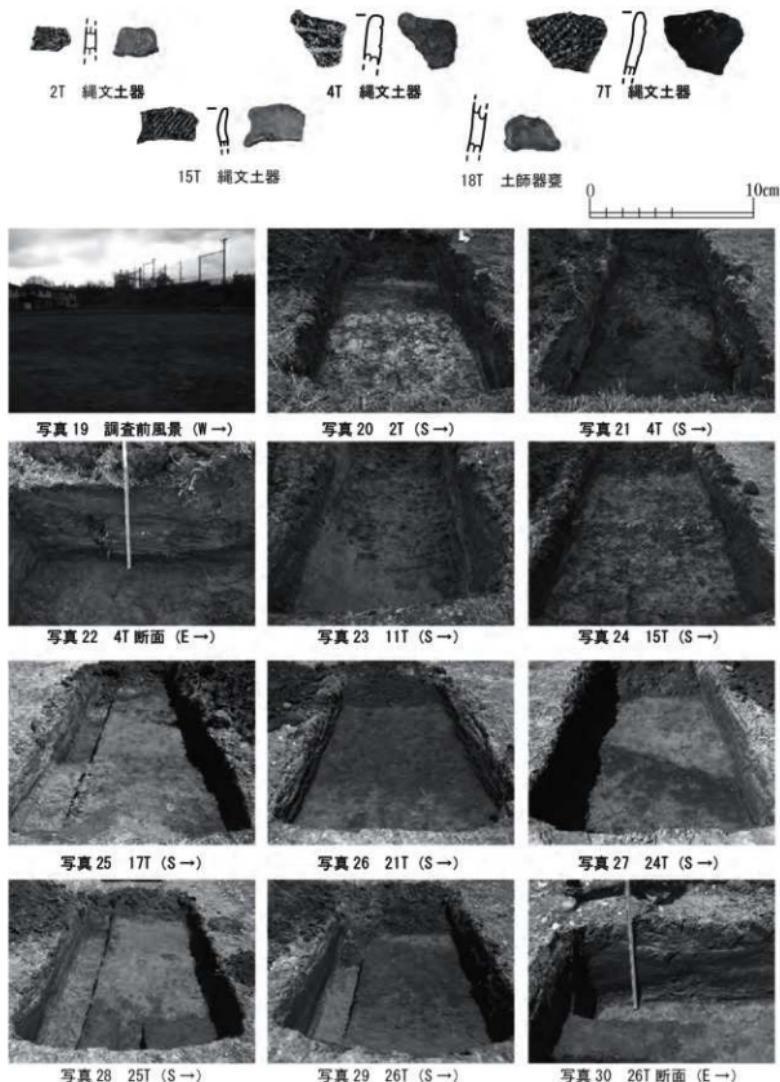
第 16 図・写真 16 ~ 18 三内沢部 (3) 遺跡①



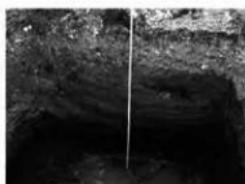
第17図 西高校遺跡



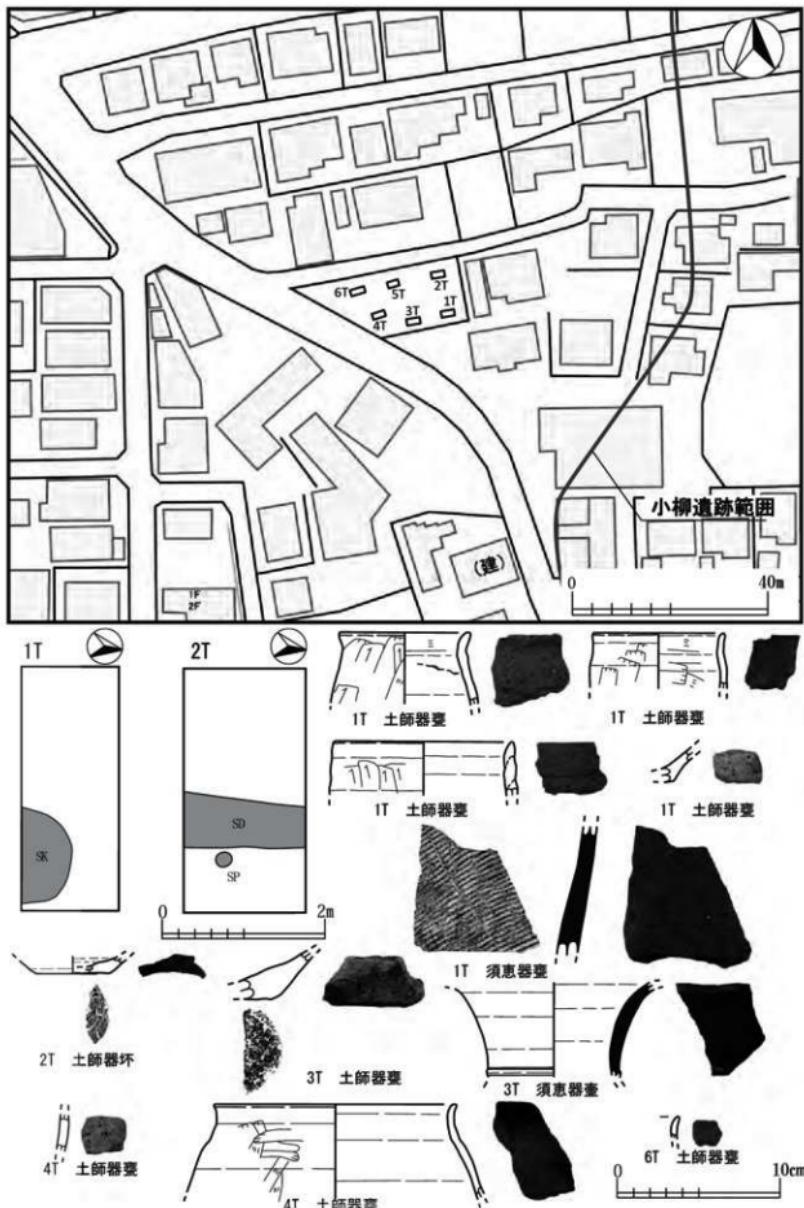
第 18 図 西高校遺跡



第19図・写真19～30 西高校遺跡



第 20 図・写真 31 ~ 36 扇沢遺跡



第21図 小柳遺跡隣接地



写真 37 1T (E →)



写真 38 1T 土坑 (N →)

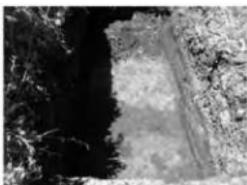


写真 39 2T (E →)

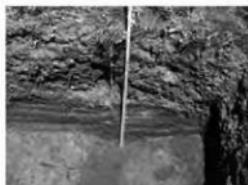


写真 40 2T 溝跡 (S →)

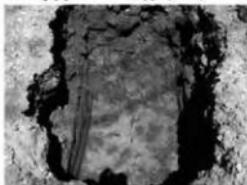


写真 41 4T (W →)



写真 42 6T (W →)

写真 37 ~ 42 小柳遺跡隣接地

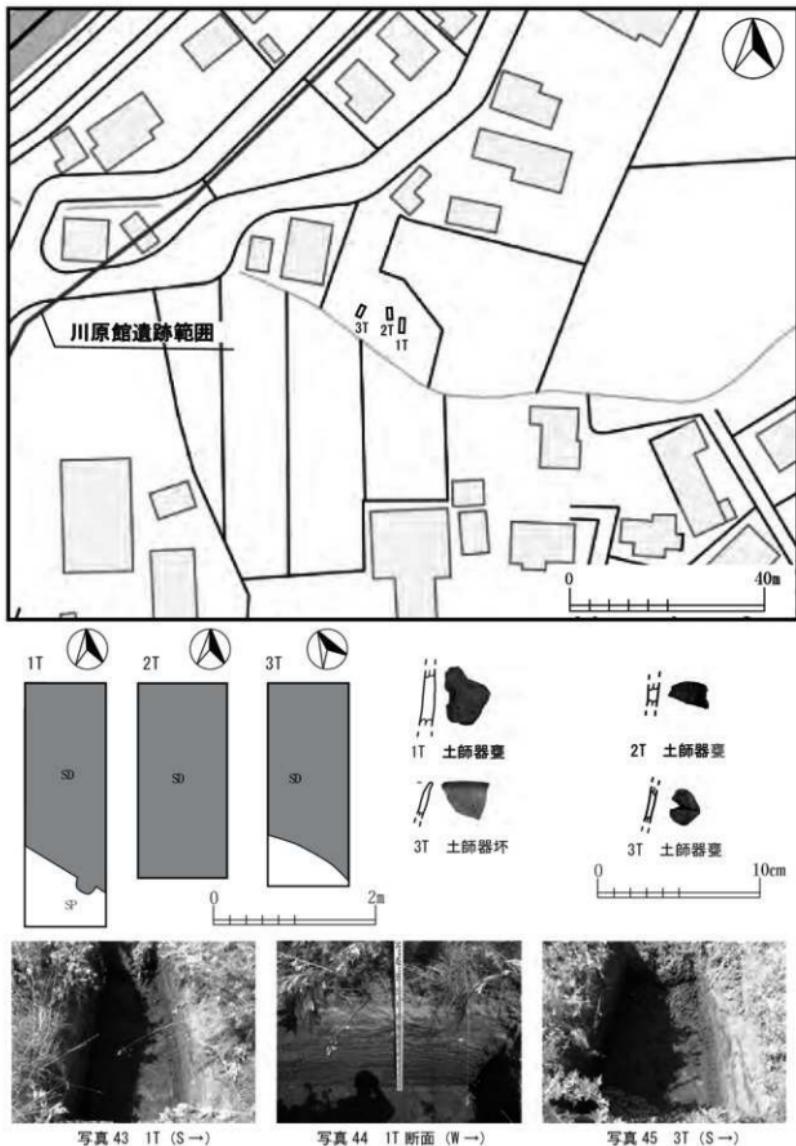
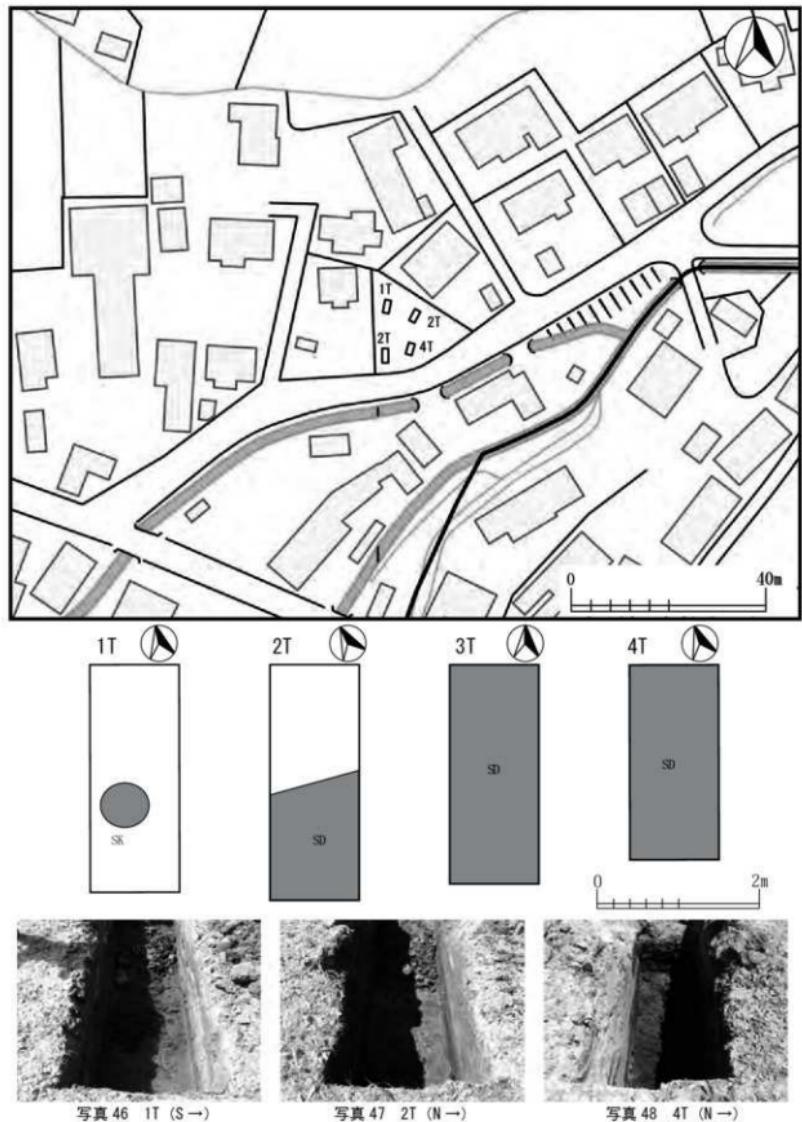


写真 43 1T (S →)

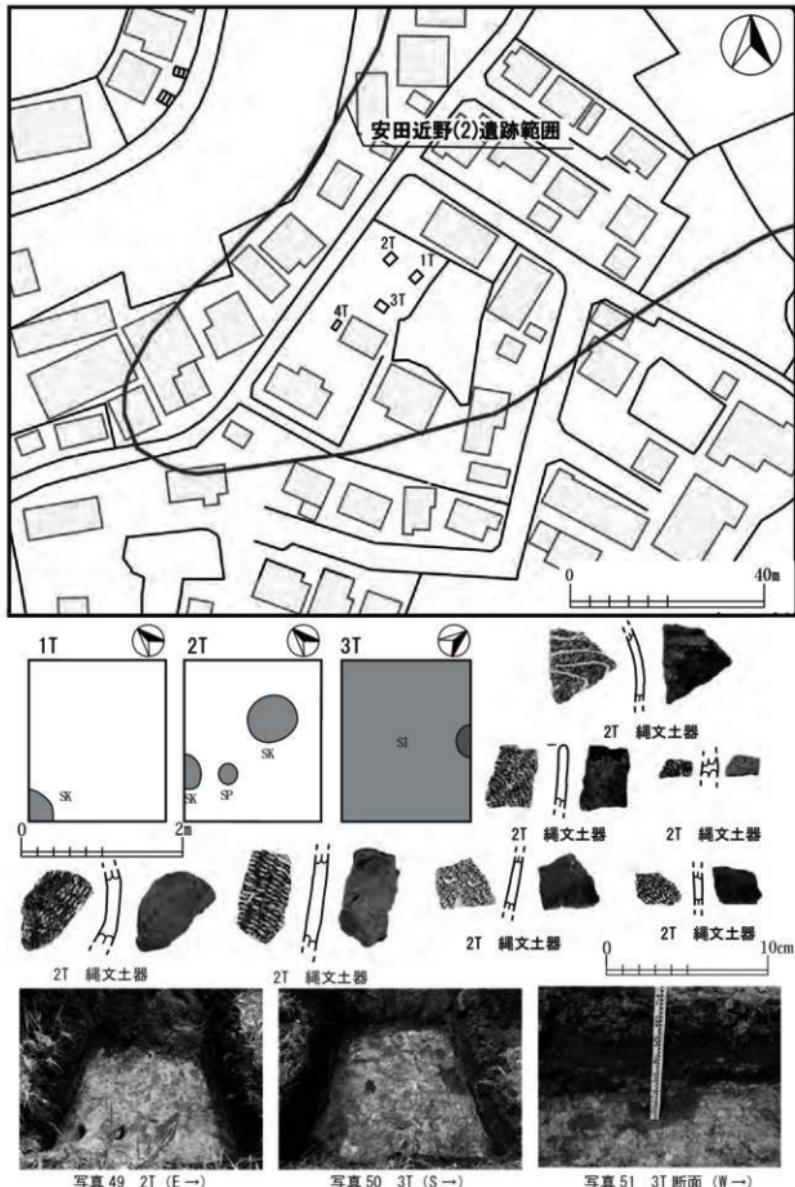
写真 44 1T 断面 (W →)

写真 45 3T (S →)

第22図・写真43～45 川原館遺跡①



第23図・写真46～48 川原館遺跡②



第24図・写真49～51 安田近野(2)遺跡

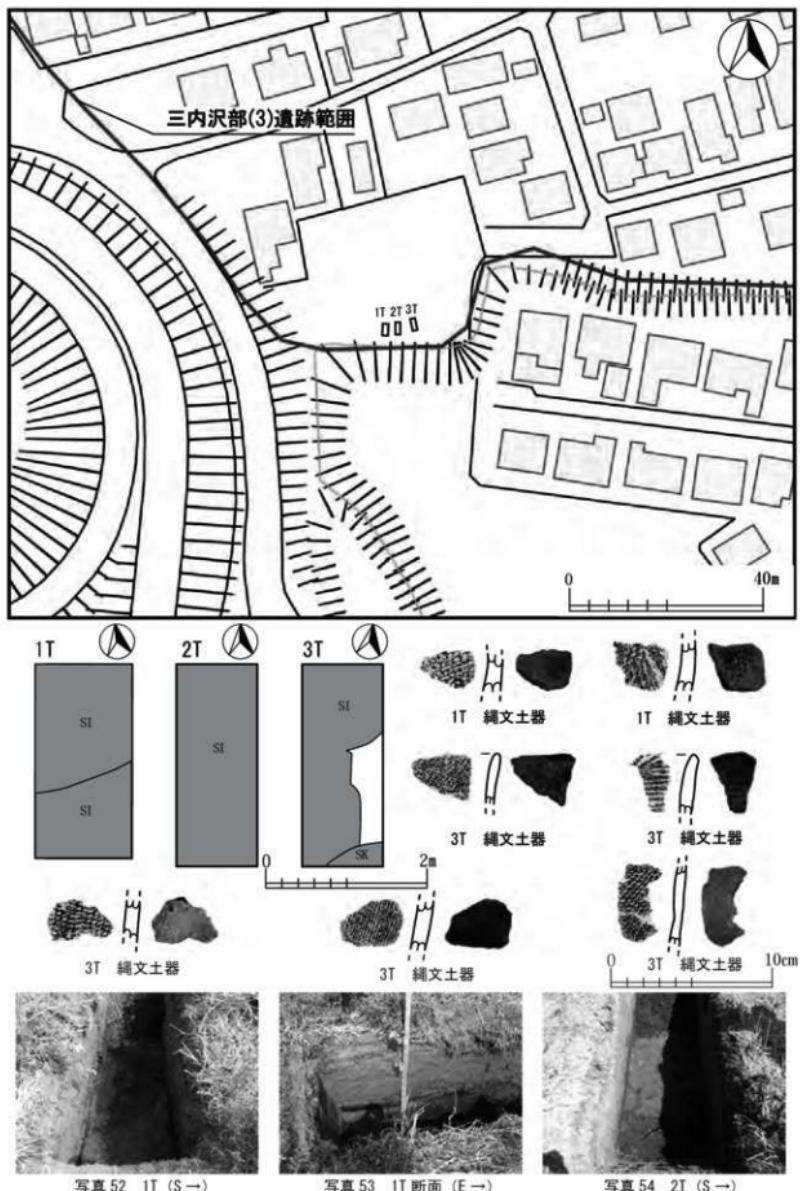


写真 52 1T (S→)

写真 53 1T 断面 (E→)

写真 54 2T (S→)

第25図・写真52～54 三内沢部(3)遺跡②



写真 55 1T (W→)



写真 56 1T 断面 (S→)



写真 57 2T (W→)

第 26 図・写真 55 ~ 57 近野遺跡

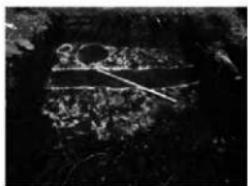
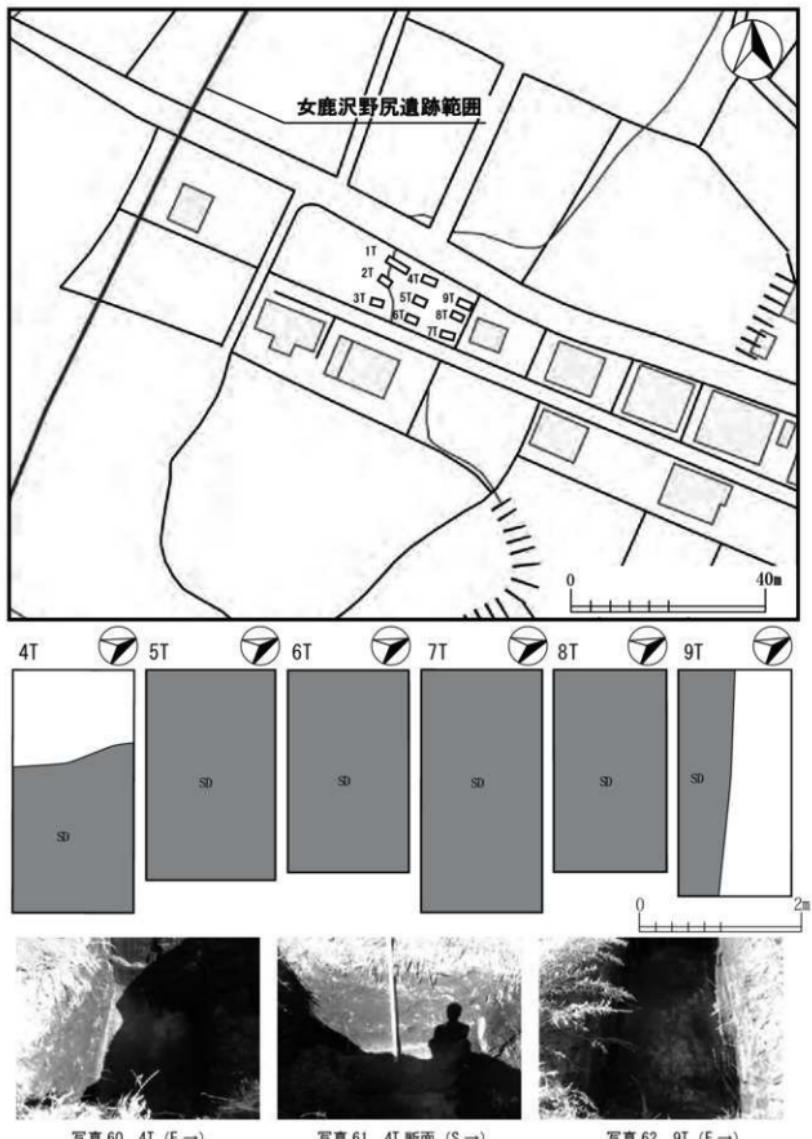


写真 58 6T 遺構確認状況 (E →)

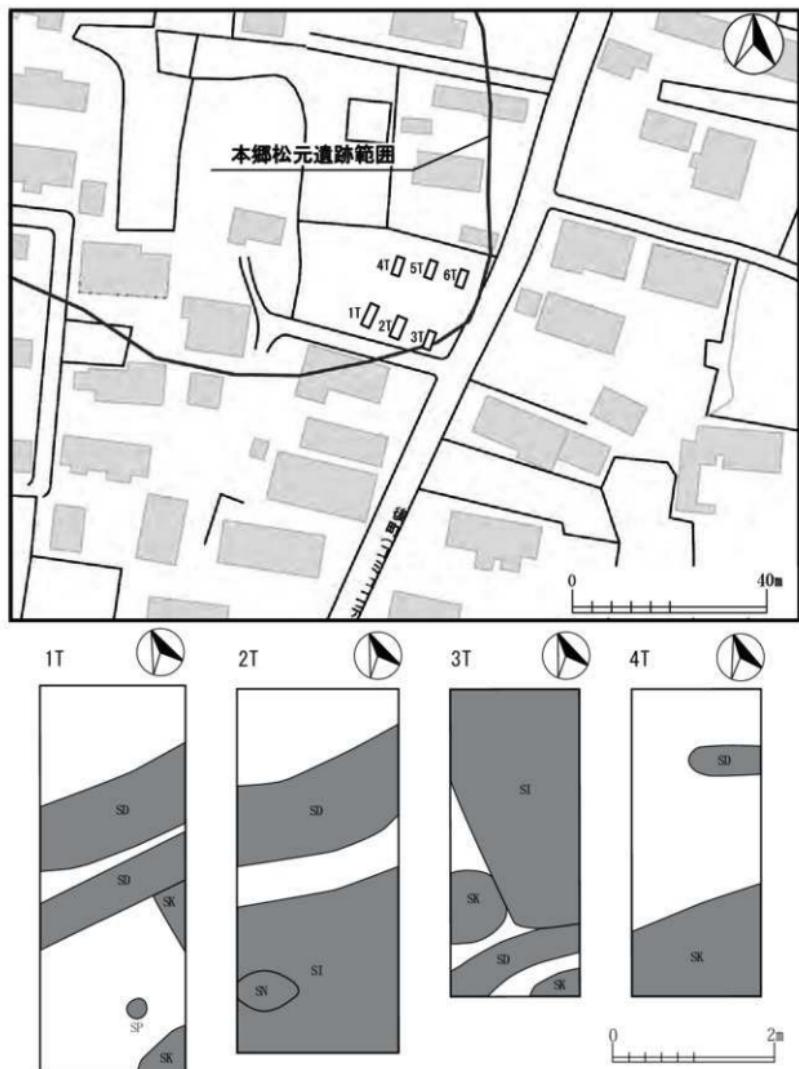


写真 59 7T 遺構確認状況 (S →)

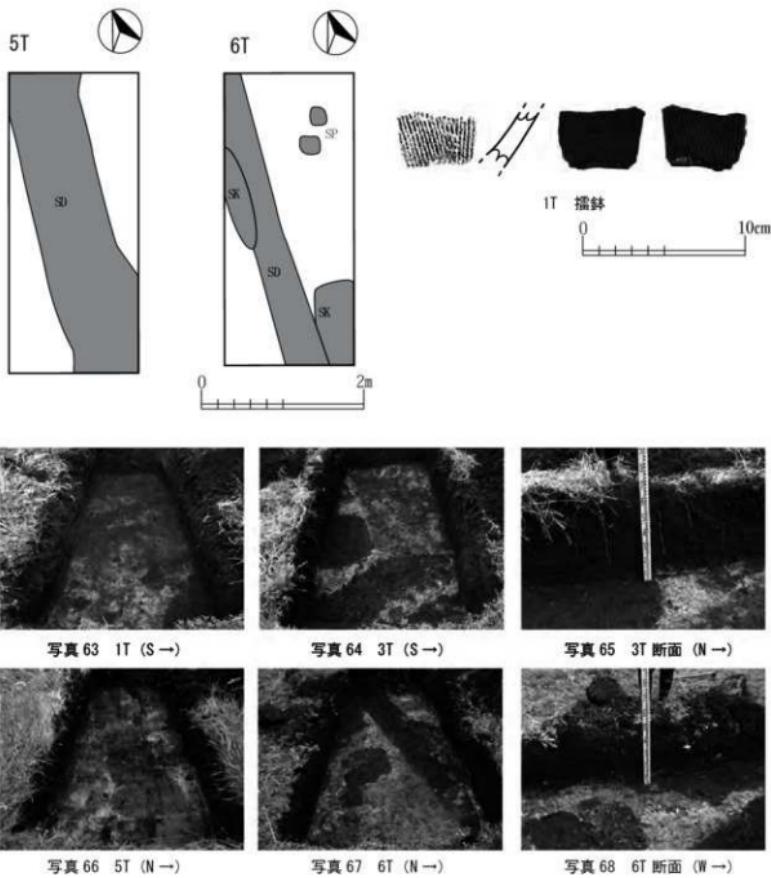
第 27 図・写真 58・59 新町野遺跡



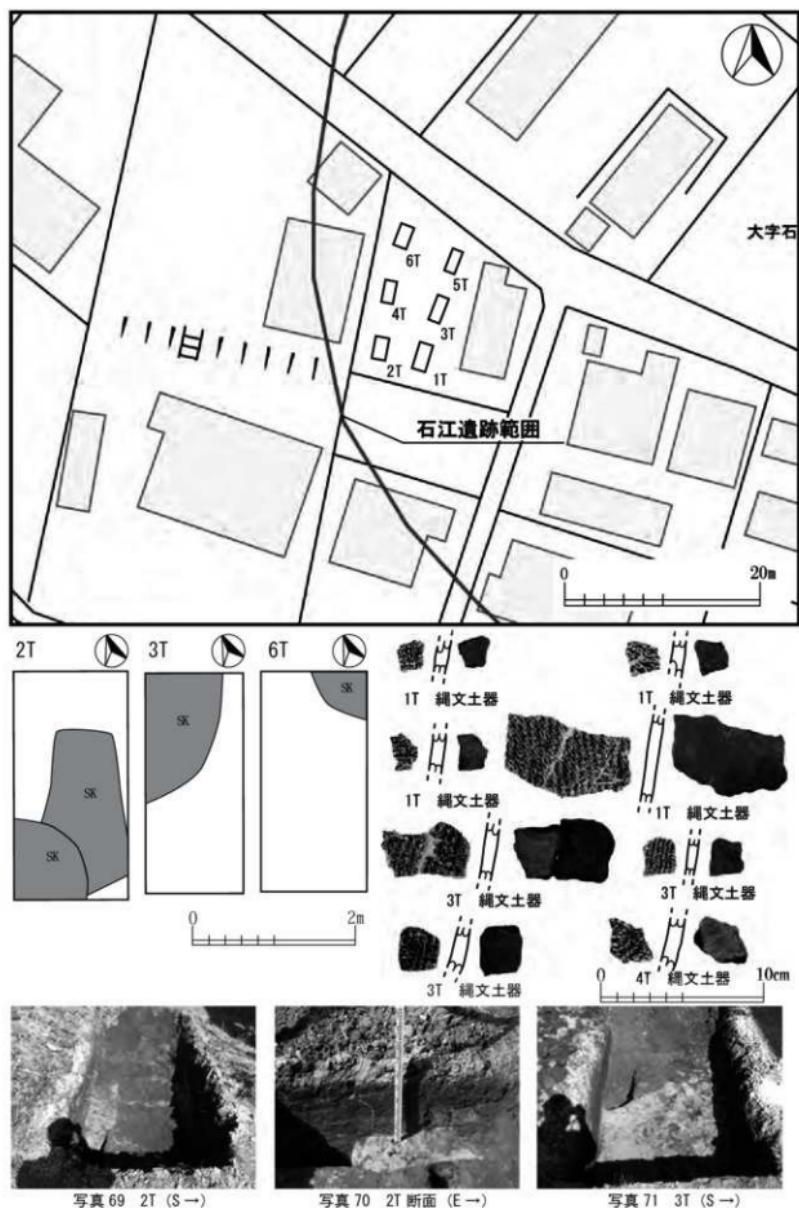
第28図・写真60～62 女鹿沢野尻遺跡



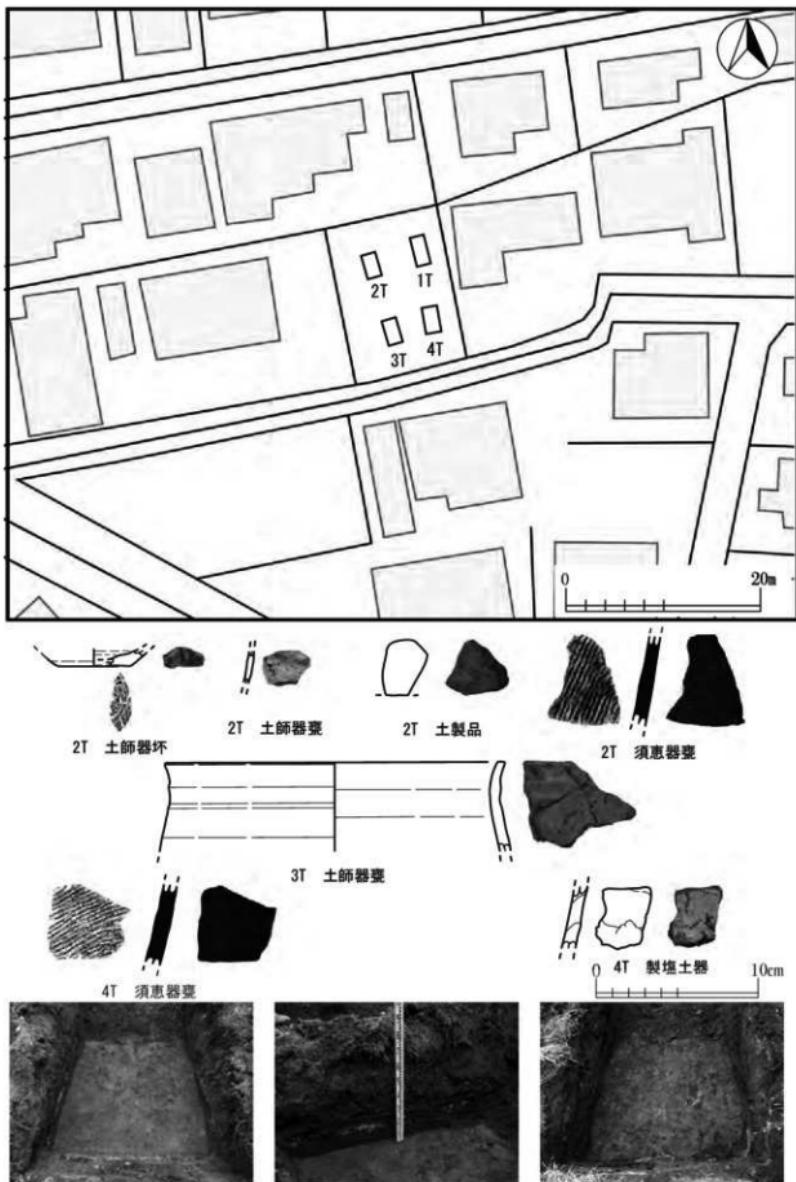
第 29 図 本郷松元遺跡



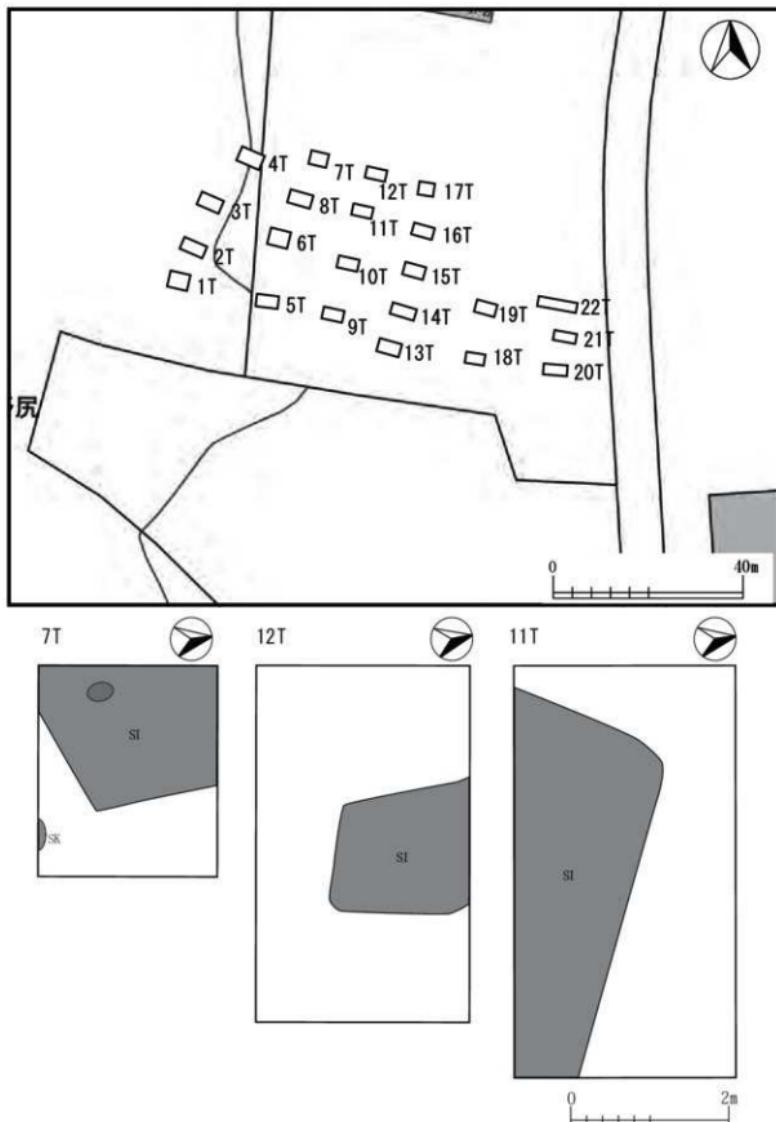
第30図・写真63～68 本郷松元遺跡



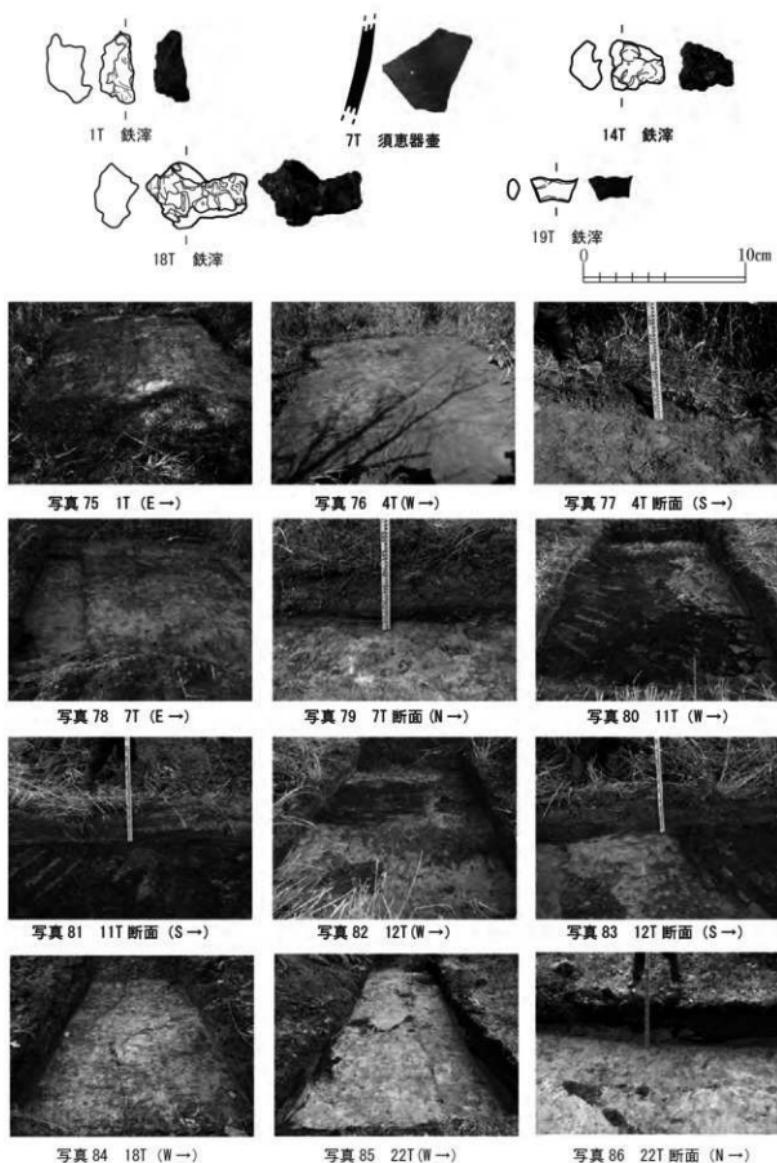
第31図 写真69～71 石江遺跡



第32図 写真72～74 小柳遺跡



第33図 野尻(4) 遺跡



第34図 写真75～86 野尻(4)遺跡

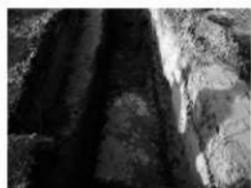


写真 87 1T (E →)



写真 88 1T 断面 (N →)

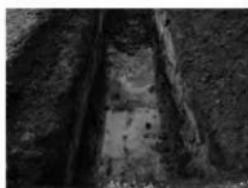
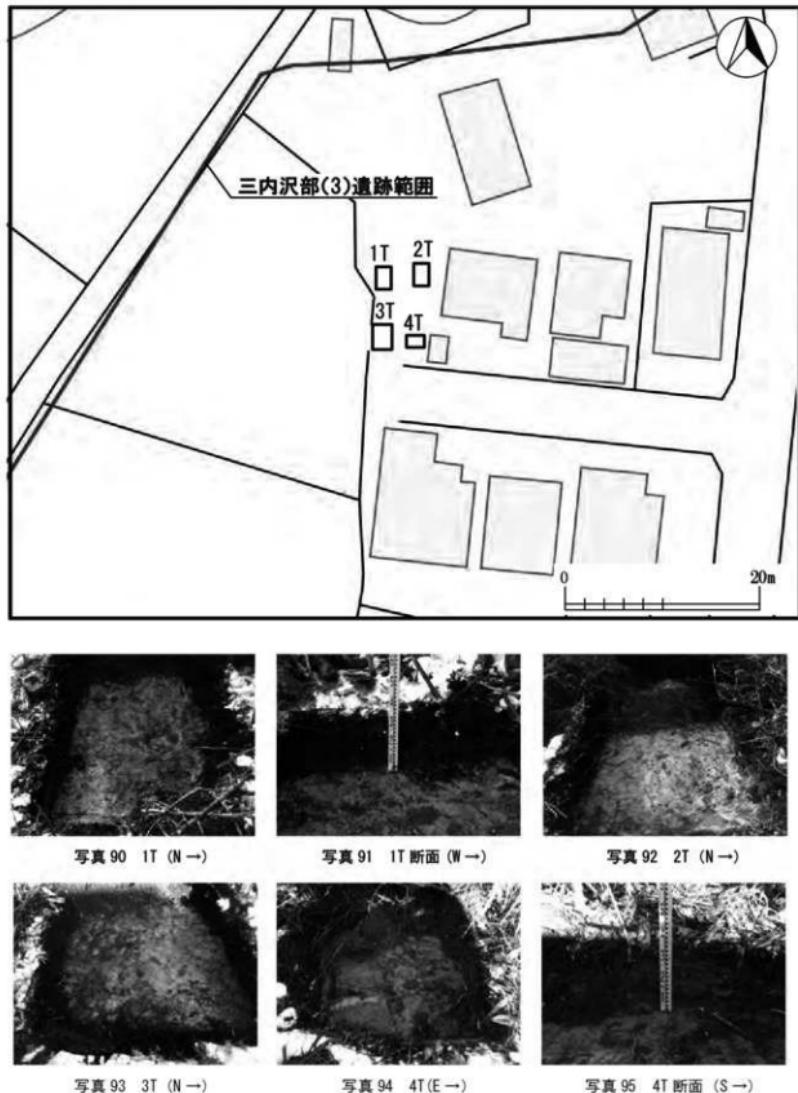


写真 89 2T (E →)

第 35 図 写真 87 ~ 89 四戸橋 (1) 遺跡



第36図 写真90～95 三内沢部(3) 遺跡③

# 報告書抄録

ふりがな	しないりいせきはっくつちょううさほうくしょ					
書名	市内遺跡発掘調査報告書 30					
副書名						
シリーズ名	青森市埋蔵文化財調査報告書					
シリーズ番号	第130集					
編著者名	設楽政健、木村淳一					
編集機関	青森市教育委員会					
所在地	〒 030-0801 青森市新町一丁目3-7 青森市役所附属庁舎 TEL 017-718-1392					
発行年月日	西暦 2022 年 3 月 18 日					
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所 在 地	コード 市町村 遺跡番号	世界測地系 (JGD2000) 北緯 東経	調査 期間	調査面 積 (m <sup>2</sup> )	調査 原因
さんせいわくひごくさんせい 三井銀座(3) 遺跡①	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市大字三井字銀座	02201	239 40° 49' 03" 140° 41' 32"	20210312	1	擁壁工事
じにこうらいせき 西高校遺跡	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市大字新町二丁目字西高校	02201	062 40° 49' 50" 140° 41' 08"	20210510- 0513	201	土地売買
おりせせりいせき 扇形遺跡	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市大字三本木字扇形	02201	265 40° 49' 52" 140° 50' 53"	20210531	37	土地売買
こやかせせりんせいた 小川廻廊遺跡地	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市御所道2丁目	02201	059 40° 49' 29" 140° 47' 18"	20210601	20	展示場建築
かわせせりいせき 川原御所跡(1)	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市御所大字川原御所背井	02201	377 40° 42' 42" 140° 35' 50"	20210618	9	住宅建築
かわせせりいせき 川原御所跡(2)	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市御所大字川原御所背井	02201	377 40° 42' 41" 140° 35' 56"	20210707	12	住宅建築
やまとせせりいせき 安田近野(2) 遺跡	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市大字安田字近野	02201	309 40° 48' 17" 140° 42' 41"	20210712	13	宅地分譲
さんせいわくひごくさんせい 三井銀座(3) 遺跡②	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市大字三井字銀座	02201	239 40° 48' 50" 140° 41' 27"	20210716	8	住宅建築
じにこうらいせき 近野遺跡	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市大字安田字近野	02201	065 40° 48' 27" 140° 42' 20"	20210827	11	住宅建築
じにこうらいせき 新町野字跡	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市大字新町野字管谷	02201	161 40° 46' 13" 140° 44' 59"	20210830- 0831	78	斎場建設
やまとせせりいせき 女鹿野跡遺跡	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市御所大字女鹿野字屏風	02201	435 40° 42' 46" 140° 37' 15"	20210927	39	土地売買
じにこうらいせき 本郷松元遺跡	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市御所大字本郷字松元	02201	438 40° 41' 29" 140° 37' 15"	20211005	41	住宅建築
じにこうらいせき 石江遺跡	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市大字石江字平山	02201	056 40° 49' 16" 140° 41' 33"	20211013	19	住宅建築
じにこうらいせき 小川廻路	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市御所道2丁目	02201	059 40° 49' 29" 140° 47' 18"	20211026	17	住宅建築
じにこうらいせき 野尻(4) 遺跡	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市御所大字高屋敷字野尻	02201	390 40° 44' 36" 140° 34' 48" -1109	20211108- -1109	311	土地売買
じにこうらいせき 四つ橋(1) 遺跡	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市大字四つ橋字畿部	02201	146 40° 56' 36" 140° 38' 06"	20211130	21	無線基地 局建設
さんせいわくひごくさんせい 三井銀座(3) 遺跡③	あれたりいせきはっくつちょううさほうくしょ 青森市大字三井字銀座	02201	239 40° 49' 04" 140° 41' 32"	20211207	17	住宅建築
要 約	市内遺跡発掘調査等事業について、2020 年度（1 件）及び 2021 年度（16 件）に実施した試掘・確認調査の成果、新規登録・範囲変更遺跡や分布調査の概要等を所収。					

## 既刊埋蔵文化財関係報告書一覧

青森市の文化財 1962	『三内雲霞跡調査概報』	青森市埋蔵文化財調査報告書
" 2 1965	『四ツ石道跡調査概報』	" 第 66 集 2003 『稲山道跡発掘調査報告書Ⅲ』
" 3 1967	『玉清水道跡調査概報』	" 第 67 集 2003 『深川(3)道跡発掘調査報告書』
" 4 1970	『内丸山道跡調査概報』	" 第 68 集 2003 『近野道跡発掘調査報告書』
" 5 1971	『野木和道跡調査報告書』	" 第 69 集 2003 『市内道跡発掘調査報告書Ⅰ』
" 6 1971	『玉清水道跡発掘調査報告書』	" 第 70 集 2003 『小牧野道跡発掘調査報告書Ⅴ』
" 7 1971	『大浦道跡調査報告書』	" 第 71 集 2004 『稲山道跡発掘調査報告書Ⅳ』
" 8 1973	『孫内道跡発掘調査報告書』	" 第 72 集 2004 『新町野道跡発掘調査報告書』
" 1979	『筑波道跡』	" 第 73 集 2004 『新町野道跡発掘調査報告書』
" 1983	『印中道跡調査報告書』	" 第 74 集 2004 『市内道跡発掘調査報告書Ⅱ』
青森市の埋蔵文化財 1983	『野寺町道跡』	" 第 75 集 2004 『江渡道跡発掘調査報告書』
" 1985	『長森道跡発掘調査報告書』	" 第 76 集 2005 『柴山(3)道跡発掘調査報告書』
" 1986	『田代木野道跡発掘調査報告書』	" 第 77 集 2005 『赤坂道跡発掘調査報告書』
" 1987	『市内城跡発掘調査報告書』	" 第 78 集 2005 『三内丸山(8)道跡発掘調査報告書』
" 1988	『三内丸山1道跡発掘調査報告書』	" 第 79 集 2005 『市内道跡発掘調査報告書Ⅲ』
青森市埋蔵文化財調査報告書		" 第 80 集 2005 『合子沢松(2)道跡発掘調査概報』
" 16 集 1991	『山吹(1)道跡発掘調査報告書』	" 第 81 集 2005 『石江道跡群発掘調査概報』
" 17 集 1992	『埋蔵文化財(1)道跡調査報告書』	" 第 82 集 2006 『三内沢(3)道跡発掘調査報告書』
" 18 集 1993	『三内丸山(2)道跡発掘調査概報』	" 第 83 集 2006 『合子沢松(2)道跡発掘調査報告書Ⅱ』
" 19 集 1993	『市内道跡発掘調査報告書』	" 第 84 集 2006 『新町野道跡発掘調査概報Ⅱ』
" 20 集 1993	『小牧野道跡発掘調査概報』	" 第 85 集 2006 『小牧野道跡発掘調査報告書Ⅹ』
" 21 集 1994	『市内道跡分布発掘調査報告書』	" 第 86 集 2006 『市内道跡発掘調査報告書Ⅺ』
" 22 集 1994	『三内三道跡発掘調査報告書』	" 第 87 集 2006 『新町野道跡発掘調査報告書』
" 23 集 1994	『三内丸山(2)小三内道跡発掘調査報告書』	" 第 88 集 2006 『史跡高殿跡道跡環境整備報告書Ⅱ』
" 24 集 1995	『横内道跡・横内(2)道跡発掘調査報告書』	" 第 89 集 2006 『羅内道跡発掘調査報告書』
" 25 集 1995	『市内道跡詳分布発掘調査報告書』	" 第 90 集 2007 『月見野(1)道跡発掘調査報告書』
" 26 集 1995	『桜峯(2)道跡発掘調査報告書』	" 第 91 集 2007 『市内道跡発掘調査報告書Ⅻ』
" 27 集 1996	『桜峯(1)道跡発掘調査概報』	" 第 92 集 2007 『新町野道跡発掘調査概報Ⅱ』
" 28 集 1996	『三内丸山(2)道跡発掘調査報告書』	" 第 93 集 2007 『合子沢松(2)道跡発掘調査報告書』
" 29 集 1996	『市内道跡詳分布発掘調査報告書』	" 第 94 集 2007 『石江道跡群発掘調査報告書』
" 30 集 1996	『小牧野道跡発掘調査報告書』	" 第 95 集 2008 『野尻(4)道跡発掘調査報告書』
" 31 集 1997	『市内道跡詳分布発掘調査報告書』	" 第 96 集 2008 『葛野道跡群発掘調査報告書』
" 32 集 1997	『桜峯(1)道跡発掘調査概報Ⅱ』	" 第 97 集 2008 『市内道跡発掘調査報告書Ⅵ』
" 33 集 1997	『新町野道跡試掘調査報告書』	" 第 98 集 2008 『新町野道跡発掘調査報告書Ⅸ』
" 34 集 1997	『慈野(2)道跡発掘調査報告書』	" 第 99 集 2009 『市内道跡発掘調査報告書Ⅶ』
" 35 集 1997	『小牧野道跡発掘調査報告書Ⅱ』	" 第 100 集 2009 『阿部野(1)道跡発掘調査報告書』
" 36 集 1998	『桜峯(1)道跡発掘調査報告書』	" 第 101 集 2009 『大矢沢野田道跡発掘調査報告書Ⅸ』
" 37 集 1998	『新町野道跡発掘調査報告書』	" 第 102 集 2009 『羅越道跡発掘調査報告書』
" 38 集 1998	『野木道跡発掘調査報告書』	" 第 103 集 2010 『市内道跡発掘調査報告書Ⅷ』
" 39 集 1998	『市内道跡詳分布発掘調査報告書』	" 第 104 集 2010 『長瀬道跡発掘調査報告書』
" 40 集 1998	『小牧野道跡発掘調査報告書Ⅲ』	" 第 105 集 2010 『葛野(3)道跡発掘調査報告書』
" 41 集 1998	『野木道跡発掘調査概報』	" 第 106 集 2010 『石江道跡群発掘調査報告書Ⅱ』
" 42 集 1998	『熊沢道跡発掘調査概報』	" 第 107 集 2011 『石江道跡群発掘調査報告書Ⅲ』
" 43 集 1999	『市内道跡詳分布発掘調査報告書』	" 第 108 集 2011 『石江道跡群発掘調査報告書Ⅳ』
" 44 集 1999	『慈野(1)道跡発掘調査報告書』	" 第 109 集 2011 『市内道跡発掘調査報告書Ⅸ』
" 45 集 1999	『小牧野道跡発掘調査報告書Ⅳ』	" 第 110 集 2012 『市内道跡発掘調査報告書Ⅹ』
" 46 集 1999	『新町野(2)野木道跡発掘調査概報』	" 第 111 集 2012 『野尻道跡発掘調査報告書』
" 47 集 1999	『稲山道跡発掘調査概報』	" 第 112 集 2012 『石江道跡群発掘調査報告書Ⅴ』
" 48 集 2000	『熊沢道跡発掘調査報告書』	" 第 113 集 2013 『石江道跡群発掘調査報告書Ⅵ』
" 49 集 2000	『稲山道跡発掘調査概報Ⅱ』	" 第 114 集 2013 『市内道跡発掘調査報告書Ⅺ』
" 50 集 2000	『小牧野道跡発掘調査報告書Ⅴ』	" 第 115 集 2013 『大矢沢野田道跡群発掘調査報告書Ⅲ』
" 51 集 2000	『桜峯(1)・雲谷山(3)道跡発掘調査報告書』	" 第 116 集 2014 『石江道跡群発掘調査報告書Ⅷ』
" 52 集 2000	『大矢沢野(1)道跡発掘調査報告書』	" 第 117 集 2014 『市内道跡発掘調査報告書Ⅱ』
" 53 集 2000	『市内道跡発掘調査報告書』	" 第 118 集 2015 『市内道跡発掘調査報告書Ⅲ』
" 54 集 2001	『新町野道跡発掘調査報告書Ⅱ・野木道跡発掘調査報告書Ⅱ』	" 第 119 集 2016 『市内道跡発掘調査報告書Ⅳ』
" 55 集 2001	『小牧野道跡発掘調査報告書VI』	" 第 120 集 2017 『川原駒道跡・中道道路・東早稲田道跡発掘調査報告書』
" 56 集 2001	『稲山道跡発掘調査報告書I』	" 第 121 集 2017 『市内道跡発掘調査報告書Ⅴ』
" 57 集 2001	『稲山道跡発掘調査報告書III』	" 第 122 集 2018 『市内道跡発掘調査報告書Ⅵ』
" 58 集 2001	『大矢沢野(1)道跡発掘調査概報Ⅱ』	" 第 123 集 2018 『野(4)道跡発掘調査報告書Ⅱ』
" 59 集 2001	『市内道跡発掘調査報告書』	" 第 124 集 2019 『国史跡高殿跡道跡環境整備報告書Ⅲ』
" 60 集 2002	『小牧野道跡発掘調査報告書VI』	" 第 125 集 2019 『市内道跡発掘調査報告書Ⅶ』
" 61 集 2002	『大矢沢野(1)道跡発掘調査報告書』	" 第 126 集 2020 『市内道跡発掘調査報告書Ⅷ』
" 62 集 2002	『稲山道跡発掘調査報告書II』	" 第 127 集 2021 『新町山田(4)・(5)道跡発掘調査報告書』
" 63 集 2002	『稲山道跡発掘調査概報IV』	" 第 128 集 2021 『市内道跡発掘調査報告書Ⅸ』
" 64 集 2002	『市内道跡発掘調査報告書』	" 第 129 集 2021 『国史跡高殿跡道跡環境整備報告書Ⅳ』
" 65 集 2003	『雲谷山(4)・(7)道跡発掘調査報告書』	" 第 130 集 2022 『市内道跡発掘調査報告書 30』

青森市埋蔵文化財調査報告書第130集

## 市内遺跡発掘調査報告書30

発行年月日 2022年（令和4年）3月18日

編 集 青森市教育委員会  
〒030-0801 青森県青森市新町一丁目3番7号  
青森市役所駅前庁舎  
TEL 017-718-1392

印 刷 長尾印刷株式会社  
〒030-0931 青森市平新田字森越17-1  
TEL 017-726-7121